

7月の学校行事



日	曜日	行事
1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	委員会活動 校内人権デー
6	火	全校のみんなが安全に学習できるように・・・
7	水	地区児童会 たてわり遊び
8	木	読み聞かせ (1, 2, 4, 5, 6年、4くみ)
9	金	食育・ベルマークの日 マツゾウくん来校
10	土	今年も人権擁護委員さんとNTTドコモのかたに講師をお願いしています。
11	日	
12	月	
13	火	個別懇談1日目
14	水	個別懇談2日目 5年 スマホ安全教室 (3, 4校時)
15	木	個別懇談3日目 読み聞かせ (3年、1, 2, 3くみ)
16	金	個別懇談4日目 CS理事会 19:00～
17	土	
18	日	
19	月	給食終了
20	火	終業式 大そうじ 「やってみよう!みとっこ」14:00～16:30
21	水	なつやす 夏休みに入る (～8月31日)

今年度も市水泳記録会やいじめをなくそうサミットなどの夏季休業中の市内行事はありません。
地区水泳および水泳教室は実施しません。
「すまいりー水戸 (外国にルーツのある児童対象)」は改めて案内文書をお配りします。

いよいよプールで学習

プール掃除をしました

6月11日に地域のご協力を得て、プール掃除を実施しました。昨年プールを使いませんでしたので、2年ぶりのプール掃除となり、2年分の汚れを取り除きました。

5年生はプールサイドや更衣室を、6年生はプールの中を、ブラシやぞうきんでこすりながら、ていねいに掃除し汚れを落としました。

今年は感染症対策として、プールの柵に密を避けるための目印を設置し、子どもたちが等間隔に並びやすいように工夫しました。

いよいよ17日はプール開きです。それぞれの学年ごとの学習開始となりますが、夏にしかできない体験や学びが子どもたちを待っています。

コロナ禍でのうたごえ集会

校報5月号でもお知らせしましたように、今年もうたごえ集会はVTR鑑賞の形で実施しています。

6月1日に全校が収録を行い、毎週月曜日に2学年ずつ鑑賞を行っています。全学年体育館で収録したこともあり、例年のうたごえ集会さながらの発表で、教室でVTRを鑑賞しても臨場感を味わえます。発表が終わると思わず拍手したくなるようで、あちらこちらの教室から、大きな拍手が聞こえてきます。

子どもたちの思いがこもった発表を収録したVTRですので、保護者の皆さまにもご覧いただく機会をつくりたいと考えています。改めて連絡させていただきます。



3年生の鑑賞の様子

令和3年度 (2021年度) 水戸小学校 校報
児童数 337名

ふるさと 水戸

「あい」のある学校・地域 つながれ水戸っ子

自分色の花を咲かせよう

例年よりも早い梅雨入りの後は真夏を思わせる天候が続きましたが、ようやく梅雨らしい天候になりました。道端や公園のあじさいもきれいな花を咲かせています。あじさいは漢字で書くと「紫陽花」となります。文字どおり青や紫の花を咲かせますが、なかには赤い花もあります。また、同じ株でも色が違うことがあります、不思議な花です。

調べてみると、あじさいの花の色が決まる要因は、土の酸性度(酸性とアルカリ性のどちらの性質が強い)かだそうです。一般に「酸性ならば青、アルカリ性ならば赤」になると言われています。(リトマス試験紙と逆なのですね)。ですから、花を青色にしたい場合は、酸性の肥料やミョウバンを与えればよいそうです。

環境によって花の色を変えるあじさいですが、それぞれに美しい花を咲かせ私たちの心を和ませてくれます。私たち人間もそれぞれに置かれた環境は違いますが、自分らしさを大切にして、周りの人たちとつながっていききたいものです。自分色の花が咲き誇る学校って素敵だなと思います。



あじさいといえばカタツムリ

平和への願いを受け継いで

～6月23日は沖縄戦慰霊の日です～

第二次世界大戦で、日本で唯一地上戦の場となった沖縄で組織的な戦闘が終結した日を「沖縄戦犠牲者の霊を慰め世界の恒久平和を願う日」として沖縄県が制定しました。沖縄県ではこの日は休日となり、様々な追悼行事が行われます。

以前、社会科で沖縄戦の学習をした際、資料とした用いたVTRで沖縄方面根拠地隊司令官を務めた太田中将の電文が紹介されました。太田中将は、沖縄県民の戦いの日々をつづった後、「沖縄県民スク戦へり 県民ニ対シ後世特別ノ御高配ヲ賜ランコトヲ(沖縄県民はこのように戦い抜いた。県民に対し、後程、特別のご配慮を頂きたく願います。)」という文で結んでいます。この言葉を授業で聞いた子ども(6年生)は「今も基地問題などがあって沖縄の人たちは大変な思いをしている。この太田中将の言葉は生かされているのだろうか。」と学習の振り返りに書きました。

今、沖縄は全国で人口あたりの新型コロナウイルス感染者が最も多い都道府県となり、感染症と闘っています。慰霊行事も例年とは違う形で行われるとのことですが、沖縄戦全戦没者追悼式では、中学2年生の上原さんが、めいの誕生という「命の芽吹き」を通して、76年前の戦争に「時を超えて」思いを広げ、「平和な世界は私たちが作るのだ」と誓った詩を朗読されるそうです。

沖縄から遠く離れた滋賀県ですが、平和への思いは同じです。6月23日は、ともに世界の恒久平和を願う日としたいです。

7月のPTA防犯・安全パトロールは、5年1組です。どうぞよろしくお願ひします。

6月の校内人権デー

「新型コロナウイルス感染症を通じて気づき・考え・学び合い・自らの生き方につなぐ」をテーマに滋賀県教育委員会作成の資料をもとに各学級で話し合いました。感染症が自分たちの身近なものになっている現在、感染症に関わる人権問題を「自分事」として考える機会となりました。資料をもとにご家庭でもお子様と話しただけると幸いです。

1・2年 「もやもやしたきもち」

「ひなたさん きょうもおやすみかあ・・・」
ひなたさんは ほしいえんのときから わたしのともだちです。とてもなかよしいいつもいっしょに あそんでいます。そんなひなたさんが がっこうをやすんで きょうでしゅうかんになります。
カバンからふでばこなどをだして あさのじゅんぴをしていると ちかくのせきのりょうこさんとひろむさんのはなしごえが きこえてきました。

りょうこさん「ひなたさん きょうもおねつでおやすみなんやって」
ひろむさん「うわー ひなたさん もしかしてコロナなんどちがう！」
りょうこさん「そうやな!!」

わたしは すごくもやもや しましたが なにもふたりにいうことができませんでした。

1. 「わたし」は なぜもやもやしたのでしょうか。もやもやした りゆうを かんがえてみましょう。
2. 「わたし」は りょうこさんやひろむさんに ほんとうは なんといたかったのでしょうか。



「自分が言われたらどんな気持ちになる？」という問いかけで、「自分事」としてとらえる子が増えました。

はっきりわからないことを言いふらすのはやめよう。
言われたらいやだね。

3・4年 「これでいいのかな」

Aさんは熱を出して2週間休みました。かぜをこじらせたようで、熱は下がり、病院で「明日から学校へ行ってもいいよ」と言われたのですが、念のため多く休んだのでした。

Aさん「おはよう。みんなひさしぶりやなあ。」
Bさん「ひさしぶり。だいじょうぶやった？長いこと休んでたなあ。」
Aさん「うん。もう大丈夫やで。」
休み時間になると、こんなひそひそ話がきこえてきました。
Cさん「あんなに長い間休んでたなんて。コロナやったんどちがう？」
Bさん「そうかもなあ。」

Cさん「うつるかもしれないから気をつけよう。」
このひそひそ話が聞こえてきて、Aさんはとても悲しい気持ちになり、そのままうつむいてしまいました。

そばで様子をみていたDさんは言いました。

それを聞いて、Aさんは少し元気になりました。

もし、Dさんが自分だったらどんな言葉をかけますか。

だいじょうぶ？しんどかったら言ってや。保健室一緒に行くよ。熱が下がったんだし、気にしなくていいよ。一緒に遊ぼう。
あんなこと言われても、私がついているから。
私はAさんを信じるよ。だから、だいじょうぶだよ。
みんなのことを考えて、治ったけど休んだだね。



3年生では、ロールプレイ（役割演技）を行いました。ロールプレイは、「自分事」ととらえうえて、有効な学び方です。



5・6年 あなたなら どうする？

Aさん：ちょっと聞いたんだけど、先週から休んでるCさん、どうも高熱が続いてるらしいよ。ひよとしてコロナかもしれないね。
Bさん：そう言えば、先週、せきしてたの見たよ。感染するといやだし、ずっと休んでくれたほうが安心だね。

みとっこさん：そうやって決めつけるのは、よくないんじゃない？ずっと休んでくれた安心ってひどい！Cさんに失礼だろ！そんなこと言っている暇があったら心配すれば！自分が言われたらどんな気持ちになると思う？
コロナかわからないし、もしコロナだとしても早くよくなってもどってきてほしいね。こういう決めつけはいじめにつながるよ！

Aさん：ちょっとネットで見たんだけど、昨日の感染者は、私たちの校区の〇〇町に住んでる人らしいよ。
Bさん：〇〇町は感染が広がってるかもしれないから、あの町に行くのはやめよう。あそこに住んでるDさんもうつつてるかもしれないから、明日からはなれたほうがいいね。

勝手にコロナと決めつけられて「仲間はずれに」されたらいやだろ。そんなこと言うな！ネットの情報をそのまま信じるのはよくないよ。デマかもしれないよ！自分が言われていやのことは言わないほうがいいのじゃない。本当の友達なら、ネットよりもDさんのことを信じようよ。



グループで意見交流をするなかで、いじめや差別などの人権問題につながることに気づきました。

絵本「あの子」で学びを深める



うわさ話が、決めつけを生み、そのことが「いじめ」や「差別」につながることもあるということをそれぞれの学年なりに学んだ人権デーの取組でした。今回の学習は、感染症を題材にしていますが、同じようなことは、日常生活にも見られます。「自分事」ととらえることで、ともに考え、支え合う水戸っ子でありたいものです。

【ほっと エピソード】・・・上記の人権学習指導集より
感染拡大防止のため臨時休業中のホテルが、周囲の人に少しでも元気になってほしいという思いから、「日本ガンバロウ」と客室の明かりを点灯しメッセージを映し出しました。ネット上には、「こんなメッセージがなんかいいね。泣けるね！感動。ありがとう」などの書き込みが数多くみられました。